

例会報告

第2623回例会報告議事録

日時 令和2年10月20日（火曜日）

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：高田洋志様（鎌ヶ谷RC）

ビジター：なし

S.A.A.: 小池喜之

会長挨拶

村越会長



本日は鎌ヶ谷RCから高田様がお見えです。ありがとうございます。

今月10月は米山月間です。実は先週の木曜日に、我孫子クラブが世話クラブになっている米山奨学生のウェン・ビーク・フォンさんが鎌ヶ谷ロータリークラブに卓話で呼ばれまして、カウンセラーの鈴木会員と私も一緒に鎌ヶ谷クラブにメークアップさせていただきました。今後も交流ができればいいなと思っています。

ロータリー米山記念奨学会というのがありまして、日本に来ている留学生を応援するための、日本において最大の民間の奨学団体です。

各クラブが会員数分に応じて納入する普通寄付金と、会員が任意で寄付する特別寄付金で成り立っています。

今月号のガバナー月信に漆原ガバナーが米山奨学会の素晴らしさについて書かれています。ただ奨学金を授与するだけでなく、それぞれの奨学生にシェアクラブとカウンセラーが付き、留学生が日本での勉学、生活を不安なく継続できるよう心に寄り添う、物心両面でのサポートをすることです、と述べられています。

今年度、我孫子クラブはシェアクラブとして、ベトナムからの留学生、ウェン・ビーク・フォンさんのカウンセラーを鈴木会員が務めてくださいます。

寄付金に応じて、地区の奨学生の人数が決まります。本年度は、昨年ので寄付がたくさん集まったということで、地区で4名増えて、24名の奨学生のお世話をします。

鎌ヶ谷ロータリークラブはこの週の金土に、米山月間ということで米山梅吉記念館に移動例会を行うそうです。本日お見えの高田さんは米山奨学会の委員長でいらっしゃいます。

先週の土曜日17日に地区の三委員会合同セミナーが千葉で開催されました。これは各クラブ1名しか参加できないセミナーでした。我孫子は全員リモートで参加しました。

三委員会とは地区のクラブ奉仕・会員基盤向上委員会、広報公共イメージ向上委員会、フェローシップ・親睦活動委員会の3つの委員会です。その委員会に準じた我孫子クラブの委員長の皆さんに参加をお願いしました。

アンケートを提出することによって参加ということになりますので、まだの方は是非アンケートの提出をお願いいたします。

2021-22年の地区委員の推薦受付が始まりました。依田会員が会長になる年度です。11月18日締め切りになります。今年度は藤本会員が国際奉仕委員会に出ています。地区に出てみたいという方がいらっしゃいましたら私の方でも依田エレクトでも申し出ていただければと思います。

新入会員認証式



村越会長より

何度か例会に参加していただいています。三枝寛幸さんです。本来ならばバッジと4つのテストをお渡しするのですが、全部川村学園に置いてあるので、また改めてお渡しいたします。本日、名札のみお渡しします。よろしくお願いします。



三枝会員より

佐藤の後任の千葉興業銀行我孫子市店の三枝と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は入会認証をありがとうございました。4つのテストを胸に皆様と共に地域のために頑張っていく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

親睦委員会報告

柳田委員長

特にございません。

出席委員会報告

前田委員長



26名(出席免除者含む)出席(全員で32名) 出席率81.25%
業務による欠席者：梶会員、上村英生会員、佐藤会員、福武会員、
湯下会員、米田会員

国際奉仕委員会

塩毛委員長



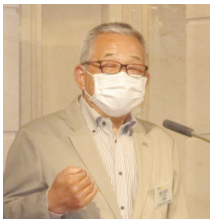
会長のお話にありましたが、今月は待ちに待った楽しい米山月間です。あと10日程で終わろうとしておりますが、只今23名の方に寄付していただきまして、ちょうど30万円の寄付をいただいております。もしお忘れの方がいらっしゃいましたら、どうぞご協力のほど宜しくお願いいたします。

幹事報告

倉持幹事



- ・高田会員、本日はお忙しい中お越しいただきありがとうございます。
- ・例会変更のお知らせ
 - 柏RC 11月4(水)振替休会
11月6日(金)第11G合同例会及び情報研修会
11月11日(水)通常例会
11月18日(水)通常例会 クラブ協議会
11月25日(水)通常例会
 - 柏南RC 11月3日(火)祝日休会
11月6日(金)第11G合同例会及び情報研修会
11月10日(火)親睦ゴルフ
- ・我孫子クラブの年内の予定
 - 10月27日(火)通常例会
 - 11月3日(火)休会→11月6日(金)第11G合同例会及び情報研修会に振替
 - 11月10日(火)通常例会及び理事会
 - 11月17日(火)休会ではなく通常例会
 - 11月24日(火)通常例会
 - 12月1日(火)通常例会、年次総会、理事会
 - 12月8日(火)通常例会
 - 12月15日(火)夜間に創立55周年記念例会
 - 12月22日(火)・29日(火)通常例会の予定



私の仕事である住宅の建築に携わったような内容のお話ができればと思います。

建築というのは皆さんの生活の中にたくさん根付いているので、生活のいろいろなことに関する事なので、雑学のようなものが住宅の建築に携わるものには必要かなと思っています。

ちなみに今日は10月20日ですが、旧暦でいうと今日は何日になるかご存知の方はいらっしゃいますか。今日は旧暦だと9月4日にあたります。

ちなみに10月は神無月とも言いますが、一般的には神様が出雲地方に集まるので10月は神様がいないと言われていますが、実際には出雲の神様の神事は旧暦の10月に行われますので、10月に神様は皆さんの所にいらっしゃいます。

今、差し金を見てもらいましたが、センチの部分はほんのちょっとで、建築の業界ではセンチで測ってはいるのですが、尺を使うことが多いです。尺貫法といいます。

尺貫法は長さ、重さを総称したものを言います。貫というのは日本独自のものらしいです。

昭和33年に計量法というものができ、みんなメーターに変えましょうということになりました。昭和41年には商取引で坪等を使うことは禁止されました。

差し金を使うこと自体は違法ではないので、現実でも今、差し金を使っています。

長さの単位、厘(りん)・分(ぶ)・寸(すん)・尺(しゃく)・丈(じょう)・間(けん)・町(ちょう)・里(り)、このあたり、わかりますか。

1厘(りん)は約0.3センチ、1寸(すん)は約3センチです。

1尺は約30センチ。10尺は1丈(じょう)で約3メートルです。柱1本を普通は丈物(じょうもの)と言います。丈三(じょうさん)は4mです。農家等の背の高い家の柱は丈三を使っていることが多いです。

1町(ちょう)は60間のことです。1里(り)は3.927kmです。

建築では普通1間を1.82m、半間を0.91mに統一しています。関東だと1間が1.82m、2間が3.64mになるのですが、関西は違います。

ビルとかマンションとかは全てメートル法ですが、住宅に関しては地域によって若干違います。

材木の大きさですが、柱は3寸5分角は10cmと6mくらいですが、10cm5mmに統一しています。4寸も12cmに統一しています。基本的には断面の寸法です。

2×4(ツーバイフォー)という言葉をお聞きになったことはございますか。2×4(ツーバイフォー)というのはカナダ、北米から入ってきた工法です。2インチと4インチの断面の材料を基準にして家を作ったものです。材料によっては、2×8(ツーバイエイト)とか4×4(フォーバイフォー)とかあります。

DYIでお店に行くと最近は日本の材木より2×4(ツーバイフォー)材で売っているところが多いようです。

本来1インチは2.54cmですが、鋸で轆く時の寸法や、木材が乾燥したりとかありまして、2×4(ツーバイフォー)は実際は38mmの89mmの断面、この倍数になっているものになっています。

日本の工法は大工さんの技術が必要になりますが、2×4(ツーバイフォー)はアメリカの西部開拓時代に発達した工法で、そんなに技術がなくても作れるものですので、アメリカの方では8~9割が2×4(ツーバイフォー)で出来ているそうです。

長さの件で、生活に役立つ雑学的なことを少しお話しします。

私は昔、丸刈りにされていました。丸刈りで5分刈りとかありますが、5分とは本来15mmほどですが、床屋では5分刈りはだいたい9mm位だそうです。関西では何分刈りとは言わずに、刃を重ねて切るので1枚とか2枚という言い方をする所もあるそうです。

1間を1ヒロと言いましたが、実際は1.8182mです。魚釣りをする方はご存知だと思いますが、1ヒロは大体1.5mというと思います。よく海で素潜りをすると、何ヒロ、何ヒロと言ったりします。深さもヒロと言います。

靴のサイズを昔、10文とか10文半とか言っていました。10文で24cmです。11文は27cm弱です。今でも足袋は文数で呼ぶことがあるそうです。

ジャイアント馬場は16文キックと言いました。アメリカで馬場の靴に16と書かれたシールが貼ってあったため16文キックだとスポーツ記事に載せたのが発端らしいのですが、実際は16という数字はあまり関係ないそうです。16インチは38cm位なのですが、馬場の足は34cmだったそうです。

海の距離は海里といい、20海里は37kmくらいです。1海里は1ノットです。高速ジェットだと20海里は30分くらいで着くそうです。

山は尺です。アルプス一万尺という歌があります。1万尺は3,030mで、アルプスは3千メートル級

の山々が連なっています。

1フィートは30.479cmです。その3倍が1ヤードで、約90cmです。

体積、重量のことを話しますと、日本酒で1合というのがあります。その下は1勺です。上は1升、1斗、1石になります。

1升は1.8リットルで10升が1斗です。そのまた10倍、10斗が1石です。

キログラムに換算しますと、1貫は3.75kgです。その下に斤というのがあり、1斤は本来は600gですが、食パンの1斤は350~450gだそうです。

匁(もんめ)は唯一世界で通用する尺貫法の単位で、mommeと書きます。3.75gです。日本が特別に真珠の養殖をしていて、その単位が匁なのだそうです。

戦国武将が何万石、というように言う1石(コク)というのは、大人が1日3回ご飯を食べて1年間で食べる量だそうです。豊臣秀吉の時代から、その量が決まったみたいです。米の量は基本的に領地の広さを示すものです。

1600年の関ヶ原の合戦の2年前の1598年の戦国大名の石高ベスト7の資料がありました。1位はさすがに江戸の徳川家康で255万石、2位は広島の毛利輝元で120万石、3位が陸奥の会津、上杉景勝で120万石、4位は加賀の前田利家で83万石、その後は伊達政宗58万石、宇喜多秀家57万石、島津義久55万石と続きます。圧倒的に徳川家康が多かったですが、実際自分で支配したのはこの半分もないと言われています。

米は重さで表すと、1俵は2つで60kgです。昔は60kgを入れた袋を使っていたそうなのですが、作業しづらいということで半分にしていたそうです。1俵というのは物によってキロ数が違うらしく、大豆や小麦は60キロ、ジャガイモや麦は50キロ、蕎麦は45キロ、木炭は15キロだそうです。

セメントは1袋50キロです。最近は建築現場に女性も活躍する時代ですので、セメント1袋25キロになっています。

Q:今、家の設計はメートルですか、尺ですか。

A:今はメートルです。私がまだ若い頃は図面は尺で書いてありました。今はなき永六輔さんが尺貫法がメートルになった時、大工さんが屋根の勾配だとか角度を測る時に使う差し金の技術、文化が失われていくんじゃないかと、差し金を残す活動をされ、今でも差し金は使えるようになっています。技術としては使えますが、公の寸法としては全部メートルです。昔の分は昔の分で直します。

前、滝日先生が卓話でお話しされていた、法隆寺等の歴史的な建物を作った金剛組は大陸から職人集団が来たのが始まりでしたが、その人たちは建物のメンテナンスのために日本に残り、技術だけでなく細かな寸法を記した図面も残しました。その図面に合わせて作るわけです。

開会の言葉

村越会長

塩毛会員、いつも知識の豊富さ、引き出しの多さに勉強させていただいています。ありがとうございました。

以上を持ちまして2623回の例会を閉会いたします。点鐘いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金 額
村越会長	塩毛会員 卓話ありがとうございました。 今日は孫一号の5才の誕生日です。	1,000円
荒井会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
石原会員	塩毛さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
小野会員	塩毛会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村文明会員	塩毛さん 勉強になる卓話ありがとうございました。	1,000円
木村会員	塩毛さん 卓話 有難うございました。	1,000円
小池会員	塩毛会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
関根会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
堤会員	塩毛さん ためになる卓話ありがとうございました。	1,000円
瀧日会員	塩毛会員 大変興味深い話をありがとうございました。	1,000円
服部会員	塩毛会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
藤本会員	塩毛さん 為になるお話しでした。 ありがとうございます。	1,000円
前田会員	塩毛会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
柳田会員	塩毛会員 寸法の話（単位）勉強になりました。 ありがとうございました。	1,000円
依田会員	塩毛会員 ためになる話ありがとうございます。	1,000円
当 日 計		16,000円
今期累計		199,000円

今週の表紙「天神坂」千葉県我孫子市緑1丁目9番

かつて我孫子が北の鎌倉と言われた大正時代、白樺派の文人達は三樹荘へと続く天神坂をこよなく愛しました。白樺派の中心人物で、民芸運動提唱者の柳宗悦と声楽家の兼子夫人が住んでいた三樹荘跡は、石段を上りきった左側にあります。右側には柳の叔父である、柔道の父、嘉納治五郎の別荘跡があります。高台からは手賀沼の美しい風景が今も変わらず見下ろせます。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。